

第49回企画展

ぞうだ! 海だ! 海藻だ!

See Seaweeds! A Cradle of the Sea!

—いのちをつなぐ海の森—

2010年 **7月10** 土 日から **9月20** 月 日まで

7月10日(土)は午後1時からの公開となります。

■開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日 毎週月曜日

※ただし、7月19日(月)・9月20日(月)は開館し、翌日が休館日となります。
※8月16日(月)は開館し、振替休館はありません。

■入館料 大人 720円(580円)年間パスポート1,500円

高校・大学生 440円(300円)年間パスポート1,000円

小・中学生 140円(70円)年間パスポート300円

※()内は20名以上の団体料金です

※未就学児・満70歳以上の方・障害者手帳をご持参の方は入館無料です。

※この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。

※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(ただし、夏休み期間を除きます。)

■主催 ミュージアムパーク茨城県自然博物館

■後援 アクアワールド茨城県大洗水族館・NHK水戸放送局

茨城新聞社・ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

■記念行事 ●自然講座「海藻の色の秘密にせまる」8月7日(土)

●自然観察会「乾し海苔をつくろう」8月8日(日)

※上記イベントは、すべて事前申込み制となっております。

■交通案内 ●車利用の場合

・常磐自動車道谷和原ICから20分

●鉄道・バス利用の場合

・つくばエクスプレス守谷駅下車～関東鉄道バス「岩井行き」

又は「猿島行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩5分

・JR柏駅から東武野田線乗り換え、愛宕駅下車～茨城急行バス

「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分

■次回企画展のお知らせ

第50回企画展

「筑波山」ーブナとガマと岩とー

2010年10月9日(土)～2011年1月10日(月)

ミュージアムパーク

茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL.0297-38-2000

ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>



第49回企画展

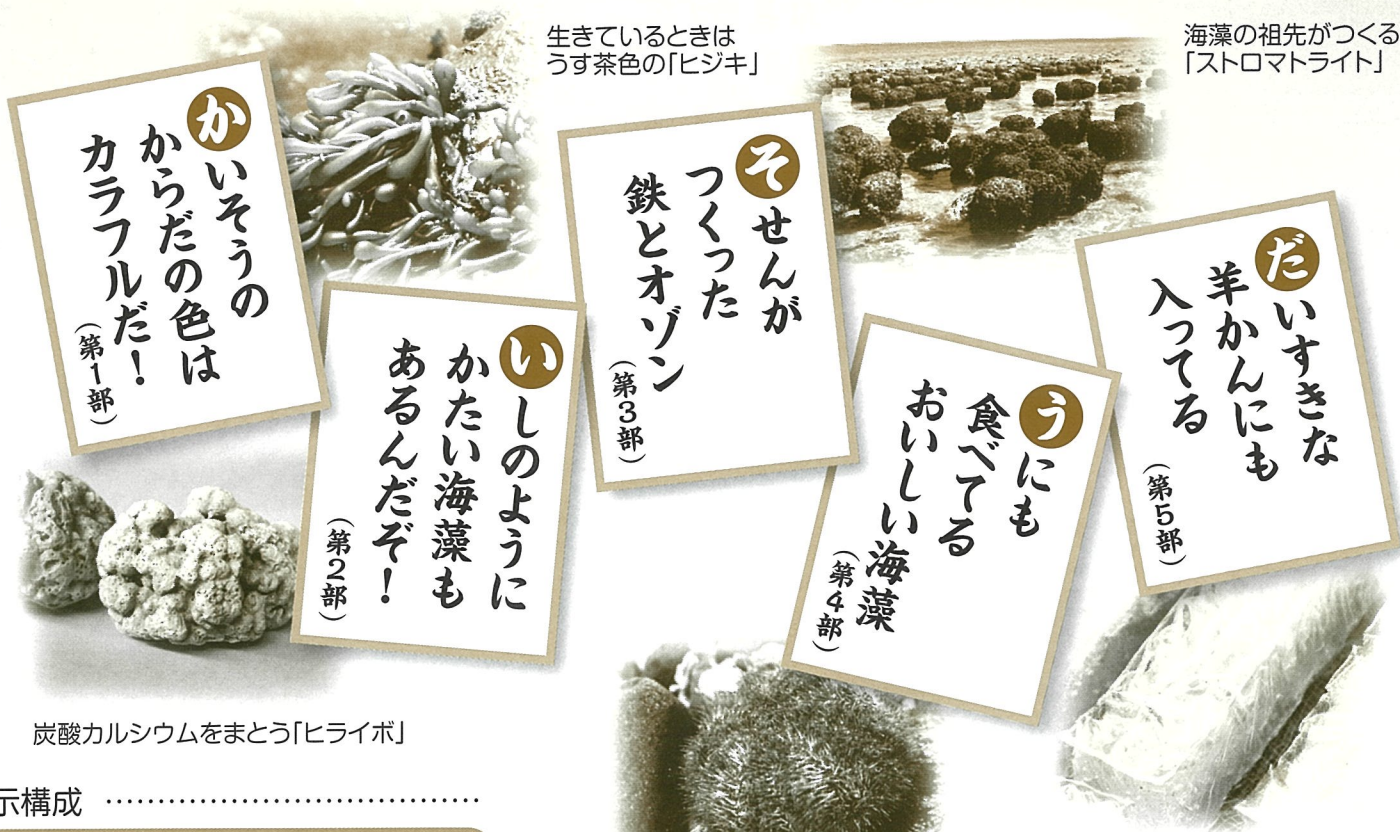
そつだ!海だ!海藻だ!

See Seaweeds! A Cradle of the Sea!

—いのちをつなぐ海の森—

海に囲まれた国で生活するわたしたち日本人は、世界有数の海藻を利用する国民です。しかし、どんな種類の海藻があるのか、海藻が海のなかでどのような生活をしているのかなど、いざ聞かれると意外と知らないことが多いのではないのでしょうか。

この企画展では、茨城県を中心として日本でみられるさまざまな海藻を展示し、その色のひみつ、変わりものの海藻、海の森にすむ動物、海藻の祖先、人による海藻の利用など、皆さんにその知られざる素顔を紹介します。



生きているときはうす茶色の「ヒジキ」

海藻の祖先がつくる「ストロマトライト」

炭酸カルシウムをまとう「ヒライボ」

海藻を原料とする「寒天」

バフンウニ

展示構成

第1部 海藻の色のひみつ

太陽の光を吸収するため、海藻のからだがさまざまな色をしていることを紹介します。

第2部 日本の海藻

茨城県沿岸や国内によくみられる代表的な海藻、風変わりな海藻などを紹介します。

第3部 海藻へのあゆみ

地球の歴史をたどりながら、海藻の祖先などのさまざまな藻類を紹介します。

第4部 海の森が育むいのち

海の森や海の草原が果たす役割と、そこで生活する動物たちを紹介します。

第5部 海藻の利用

古代の海藻利用にはじまり、近年の海藻抽出成分の利用などを紹介します。

第6部 海の森の今

海藻の森が抱える問題とその解決に向けて取り組んでいる活動を紹介します。



交通案内

- 車利用の場合
★常磐自動車道谷和原ICから20分
- 鉄道、バス利用の場合
★つくばエクスプレス守谷駅下車
↓
関東鉄道バス「岩井行き」又は「猿島行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩5分
★JR柏駅から東武野田線乗り換え、愛宕駅下車
↓
茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車
↓
「自然博物館入口」下車、徒歩10分